



今注目の楽譜＆音楽雑貨



チェルニー ピアノ小品集 1



音楽之友社
秦はるひ 選指
上田泰史 解説
2,530円(税込)

子どもから大人まで楽しめる国内外でまだ刊行されていない初～中級程度の曲を収録したチェルニーの新たな魅力の発見につながるピアノ小品集。

スマイル・ピアノ 1



サーベル社
遠藤蓉子 著
1,408円(税込)

関連商品



中学生、高校生からはじめるピアノ入門書。勉強や部活などで忙しい学生のために、なるべく簡単な方法で速く上達させる教本。

Piano Lesson 88 編集部

楽器・楽譜の総合卸商社 株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8 Tel.03-3866-2221(担当:笹沼・高木)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます！

閲覧・ダウンロードはこちらから

プリマ楽器 検索

<https://www.prima-gakki.co.jp/news88/>



人生をより豊かにする音楽と医学のど、脳、身体機能から探る ONTOMO MOOK



音楽之友社
小笠原育美 著
1,650円(税込)

『音楽の友』に好評連載中の耳鼻科医が歌手や音楽器奏者などのどや身体を使う著名音楽家や、声を酷使する俳優をゲストに招いて対談する「耳鼻科医から見たアーティストと演奏」。

ピアノ連弾のための魔法の鈴 変奏曲



音楽之友社
林光、寺嶋陸也 著
2,200円(税込)

関連商品



モーツァルト《魔笛》の中、「魔法の鈴」をモチーフに、林光・寺嶋陸也の師弟コンビがピアノ連弾のための変奏曲として生まれ変わらせた。

ショパン ミーツ ポップス!



カワイ出版
中谷幹人 編著
2,090円(税込)

ショパンの有名な曲をカントリー・ウェスタン風、コンチネンタルタンゴ・アレンジ、ラテン・アレンジなどバリエーション豊かなアレンジで構成。



関連商品



第249号



Piano Lesson 88

体系で学ぶ「こどものバイエル5分冊」(デプロMP)

★ピアノ教本の代名詞「バイエル」

今からおおよそ150年前、アメリカ人の音楽教師ルーサー・ホワイティング・メーソン(1818～1896)によって日本に紹介されて以来、「バイエル」は今でも多くの学習者に使われ続けています。楽器店や書店の楽譜コーナーでは、バイエルの他にもアメリカ、ロシア、ハンガリー、フランスあるいは日本など、方法や体系も様々な各国のピアノ教本が並んでいます。それでも「バイエル」は依然として広いスペースで存在感を示しています。

★ベストセラーであり続ける理由は?

日本の教育現場でこれほどまで普及した「バイエル」は、当然支持されてきた理由があった筈です。それは、バイエル(1803～1863)の時代、多声的な模倣様式の音楽から古典派・ロマン派にかけての音楽様式に移ったこと、「バイエル」が当時の流行であった旋律と伴奏というピアノ奏法のスタイルで書かれていることなど、私たちにも分かりやすく受け入れやすい教材だったからでしょう。今でも導入教材が何であれ、初歩の過程を終えた学習者の多くがたどるのは、「ソナチネ」「ソナタ」といった作品であることから、ピアノの入門書として「バイエル」が使われてきたことは自然なことと言えるかもしれません。

★「バイエル」にも不満や要望がないわけでは...

目まぐるしく変化する現代、私たちを取り巻く音楽の環境も多種多様になり、子供たちも様々な音楽に触れる日常を過ごしています。現在に至るまでベストセラーであり続けている「バイエル」も、不満や要望を指摘される点がないわけではありません。八音からの導入への有無、ヘ音記号の導入箇所、単純・典型的な和声、情緒的な表現の不足、あるいはソルフェージュ的な要素が少なく、学習項目の解説が理論的すぎるなど。

★「バイエル」をさらに活用するために

「こどものバイエル5分冊」は、こうした従来の「バイエル」に対する不満や要望に応えるひとつのかたちとして、教本・併用曲集・ドリルからなるテキストを体系的にまとめたものです。テキストの柱となる教本では、「バイエル」の論

理的・系統的に組み立てられた特徴はそのままに、より学習項目と学習過程が明確になるよう内容を5分冊にし、練習曲目を入れ替え整理することで、無理のないステップで進められるよう構成しました。また併用曲集では、バイエルの課題に合せてクラシックからアニメまで広いジャンルから選曲し、様々な音楽の世界に触れることで弾くことの楽しさと意欲を持てるような内容としています。

教本と併用曲集に加えてドリルでは、楽譜と鍵盤の位置関係、音符の音価、調性への理解などの楽典項目を視覚的・感覚的に捉えられるよう、図版を用いた解説やクイズ形式の設問を通して、楽しみながら音楽の基礎知識を学べる問題集としてまとめました。

学習者それぞれの資質や進度具合をくみ取りながら、使う方の創意と工夫でさらにテキストの内容を膨らませ活用していただければと思います。



こどものバイエル 1～5
1・2: 1,000円(税込み)
3～5: 800円(税込み)

今の学習者のレッスン・スタイルに合うよう、課題と意図を明確にして5分冊に再構成した新しいバイエルのテキスト。



こどものバイエル併用曲集 1～5
1,000円(税込み)

現代の子供たちの感性や感覚にえられるよう、クラシックからアニメまでの名曲を選び、「こどものバイエル1～5(内藤雅子 編著)」に対応した併用曲集。



こどものバイエル・ドリル 1～5
1,000円(税込み)

バイエルで学ぶ音楽の基礎知識を分かりやすく解説し、クイズ感覚で楽しく理解できるようにまとめた問題集。





フンメル博士からの助言



[シリーズ2] ピアノ・ピアニスト・ピアノ音楽 第52回

読者の皆様こんにちは！ピアノのレッスンや練習は
いかがでしょうか？すみません！今月もショパンの24
の前奏曲作品28の標題についてご紹介致します。もう
何回もこの曲を聴いたという方もいらっしゃると思
いますが、これで最後ですので、今月もお付き合い下
さい。
岳本恭治

■ショパン：24の前奏曲 作品28

今月号では、日本を代表するピアニストの一人で
いらっしゃる遠藤郁子先生の標題をご紹介致しま
す。(第3番、第20番、第23番は前号のコルトーと共通
している点があります。)

遠藤郁子(えんどう いくこ)

東京に生まれ、幼時に北海道へ移住。3歳でピアノを
始め、母(遠藤道子)や井口秋子、高折宮次などに師
事。小学生のとき全日本学生音楽コンクール東京大
会で第2位入賞(第1位は野島稔)。東京藝術大学音楽
学部附属高等学校在学中(1962年)、日本音楽コンク
ールピアノ部門第2位。1965年、第7回ショパン国際
ピアノコンクールで特別銀賞を受賞。同年東京藝術
大学を1年で中退してハーランドに留学、ルードヴィ
ック・ステファンスキ、バーナ・チェルニー＝ステ
ファンスカに師事。1970年にも同コンクールに出場、
第8位に入賞し、奨励賞も受賞。1980年に日本ショパ
ン協会賞、1985年にユーゴスラビア・オフリッド・フ
ェスティバル25周年記念功労賞を受賞。2015年2月、
ポーランド復興勲章「オフィツェルスキ十字勲章」を
受章。母校東京藝術大学の講師なども務める。

- 第1番 ハ長調“日の出とともに里に舞い降りる鶴”(冬)
- 第2番 イ短調“鮭の墓場”(晩秋)
- 第3番 ト長調“雪どけ川を下る鮭の稚魚たち”(早春)
- 第4番 ホ短調“瀕死の白鳥”(早春)
- 第5番 ニ長調“6月の風にゆれるアカシヤの花”(初夏)
- 第6番 ロ短調“雨のアイヌ墓地にて。
ひっそりと咲く一輪のクロユリ”(初夏)
- 第7番 イ長調“雨露をころがす鈴蘭”(初夏)
- 第8番 嬰へ短調“ニングル伝説のこびとの住む
森のこがらし”(秋)
- 第9番 ホ長調“オホーツク海の真赤な日の出”(夏)
- 第10番 嬰へ短調“釣り糸に踊る落部川のヤマメ”(初夏)
- 第11番 ロ長調“ルピナスの花とピリカ・メノコ”(初夏)
- 第12番 嬰ト短調“イヨマンテの剣の舞”(晩秋)
- 第13番 嬰へ長調“青い空、海辺のハマナス”(夏)
- 第14番 変ホ短調“カムイコタンの急流”(夏)

- 第15番 変ニ長調“太古の原
生林。ものの気。雨だ
れ”(秋)
- 第16番 変ロ短調“駒ヶ岳の伝
説。空駈ける光の剣”
(夏)
- 第17番 変イ長調“春の宵の
逢瀬、闇夜に響く11
時の別れの鐘”(盛夏)
- 第18番 へ短調“運命が戸を
たたく。諾か否か、不吉な知らせ”(晩秋)
- 第19番 変ホ長調“緑響く。大雪山の樹海”(盛夏)
- 第20番 ハ短調“コシャマインの従者、キロロアンの死”(冬)
- 第21番 変ロ長調“澄みわたった空、水辺の真赤な
サンゴソウ”(秋)
- 第22番 ト短調“走る白い野生の馬”(夏)
- 第23番 へ長調“水ぬるむ頃、ぼとけくふきのとう”(早春)
- 第24番 ニ短調“コタンの殺戮。放たれた火、
女たちの悲鳴、やり場のない怒り”(厳冬)



岳本 恭治
(日本J.N.フンメル協会 会長)

いかがでしょうか！「北海道のショパン」ですね。
ではまた。

ピアノ・脱力奏法ガイドブック 1

サーベル社 岳本恭治著
1,760 円(税込)
腕や手、指の運動の困難さを克服し、
理想的なピアノ演奏をすることを望
む方に実践してほしい脱力奏法=合理的
奏法の指南書。



岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科
卒業、ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演
奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレク
チャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。ス
ロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピ
アノ・脱力奏法ガイドブック vol.1～3」(サーベル社)、「江戸でピアノ
を」(未知谷社)、「リフレッシュ・ピアノ・メソッド」(春秋社)等多数。
現在、国立音楽院指導講師、日本J.N.フンメル協会会長、スロヴァ
キア国際フンメル協会名誉会員、全日本ピアノ指導者協会(PTNA)
正会員。
岳本先生ホームページ：http://hummel1778.com/



ピアノレッスンの今後



♪♪♪Music Key Lesson♪♪♪ 岩瀬洋子・田村智子

Kさんと出会って…かれこれ30年近くになるだろうか。
ご近所に引っ越していらして、毎日のワンちゃんのお散
歩途中。レッスン室から聞こえるピアノの音に、足を止
め楽しく聞かれていたそうです。

そんな毎日の楽しみは、次第に「私もピアノを弾ける
ようになれるかしら…。」から「私もピアノ弾きたい!」に
変化していったそうです。その時、Kさんは40代半ばで
した。憧れのピアノ…やはり行動にでるにはかなりの勇
気が…でも「弾きたい!」の思いが勝ったそうです。大決
心の末、レッスン室のドアを叩いてくださったのです。そ
れがKさんとの最初の出会いでした。

驚いたのは、その後のご主人の積極的な応援です。
レッスンが始まるとすぐに「楽器がなければ困るだろう
…」ということでピアノを購入。しかもどうせやるなら…
と、グランドピアノを奥様にプレゼントされたのです。お
仕事もされていたKさんですが、忙しい中でも、毎日ピ
アノの練習に励みました。レッスンを重ねる中で、Kさん
の明るく前向きな性格、そしてなかなかの太っ腹な所な
ど、色々な発見があり、こちらもとても楽しいレッスンで
した。元気で華やかな曲を好まれ、レパートリーもどん
どん増やされていきました。

ただ演奏力もアップするなかで、悩みも出てきました。

それは…もっと丁寧な演奏をしたら、完成度がさら
にあがるのにな…持ち前の明るさと大胆さ…細かい
ことを言うのはどうなのか…大人の生徒さんは、“自由
に我がままに”…ピアノを大いに楽しんでほしい…でも
…どうしたものか…指導をする中で悩み続けました。

最近、これらの悩みが自然に減ってきたように思いま
す。それはKさんには、“1曲をじっくり丁寧に”よりも、色
々な曲を弾いていく中で、演奏テクニックも含め、演奏
力がアップしてきたように思います。そして耳も肥えて
きて、ご自分の演奏にも耳を傾けるようになり、自身の
演奏にもだんだん厳しくなってきた「先生～ここがちょ
っと上手いかなくなって…どうしたらいいかしら…」
こうなったらしめたものです。解決のための練習方法
や、弾き方など、細かいことも言いやすくなり、Kさんも
じっくり聞いてくださいます。そしてその通り練習すると、
自分でも「上手くなった!」と分かるので、以前と比べると
随分面倒な練習もされるようになりました。

大人の方のレッスンは、できるだけこちらから「あ～し
ろ、こ～しろ」ではなくて、ご本人の「こうしたい!こう弾き
たい!」に、適切なアドバイスができることかな…と、K
さんから教えていただいたように思います。Kさんとのレ
ッソンはこれからまだまだ続きます。大人の方のレ

ッソンは子供とは一味違って楽しい!♥(*^_^*)♥

♪ミュージックキーお問合せは
musickeynagaizumi@gmail.com

【岩瀬洋子によるピアノ導入指導法セミナー】

『演奏に活きるリズム・ソルフェージュ』(録画受講可)
10:00～12:00(講座)
+12:00～13:30(スペシャルタイム:各自ランチ持参)
★7/10(水)《音楽力を付けるレッスン!成績UPに親も納得!》
『忙しい生徒こそテクニク!名古屋会場(録画受講可)
★9/12(木)《教師もびっくり!こんなテクニク本は初めて!》
★11/14(木)《これなら生徒も楽しく取り組むこと間違いなし!》
会場：ストーンリバー
(名古屋市守山区則武1丁目4-14:新幹線口より徒歩2分)

『リズム・ソルフェージュ編』(録画受講可)
10:00～12:00(講座)
+12:00～13:30(スペシャルタイム:各自ランチ持参)
★7/11(木)No.2《ソルフェージュ?!大切なのは分かるけれど
…どうレッスンに取り入れる?》
『テクニク編』(録画受講可)
★9/11(水)No.1《初心者に絶対必要なテクニク!
その後の演奏もとってもスムーズ!》
★11/13(水)No.2《“スケール・アルペジオ・ハノン”って
楽しい!これならすぐに弾ける!》
会場：三浜文化会館 3F練習室C
(三重県四日市市海山道町一丁目1532-1)

『楽譜がスラスラ読める!そんな生徒を育てよう!』東京会場
《譜読み編》(録画受講可)
10:30～12:30(ランチ会:自由参加)
★7/5(金)《譜読みに欠かせない大事な押さえ所
…いかにインパクトを持って伝えるか!》
『リズム・ソルフェージュ編』東京会場(録画受講可)
★9/19(木)《生徒はリズム遊びが大好きです。
でも演奏に生きていますか?》
★11/7(木)《楽しく、しかも無理なく進め、力をつける
“ソルフェージュ”の指導》
会場：表参道カワイ・パウゼにて

♪お申込み・お問合せ
ミュージックキー http://www.musickey-piano.com/
担当：植松 Tel 055-989-3900

